

# 土砂災害について

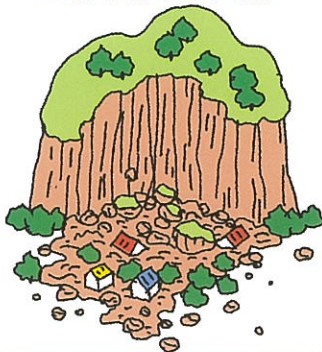
土砂災害とは、大雨が降ると山の急な斜面や地盤の緩くなった山肌が崩れて、土砂や木々が大量の水と一緒に襲いかかってくるもので、人が亡くなる割合が多い恐ろしい災害です。とくに、雨が1時間に20mm以上、降りをはじめから100mm以上になると十分な注意が必要です。

## 土砂災害の種類



土石流

土石流とは、山や谷の土砂が大雨などでくずれ、ものすごい勢いで流れてくることです。



急傾斜地の崩壊

急傾斜地の崩壊とは、地下にしみ込んだ水が地盤を弱め、雨や地震などによって、急激に斜面が崩れ落ちることです。

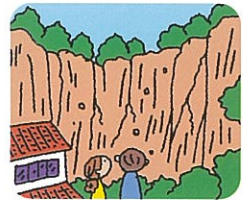


地滑り

地滑りとは、斜面が地下水の影響などによって、滑りやすい地層之境にズルズルと斜面下方に移動する現象です。

## こんな前触れに要注意

急傾斜地の崩壊・地滑り



崖から小石がパラパラ落ちてくる。崖に割れ目が見える。崖から水がわき出している。



斜面にひび割れができる。家や建物、木や電柱が傾く。家や建物にひびがはいる。



川の流れが濁り流木が混ざりはじめる。



雨が降り続けているのに川の水位が下がる。



斜面から水がふき出す。



沢や井戸の水が濁る。



山鳴りがする。



土石流は速度が速いため、すぐに追いつかれます。流れに対して垂直に逃げるようにしましょう。

# 家庭でできる防災対策

## 普段から心掛けること

避難場所や避難路を日頃より確認しておく



非常時持出品チェックリストを使って準備しましょう。



梅雨期や台風期には特に気をつけましょう。



近所のお年寄りや体の不自由な人に気を配りましょう。



家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨樋などは痛んでいないか確認しておきましょう。

## 災害時に心掛けること

### 正確な情報収集と自主的避難を

テレビ・ラジオの気象情報、雨の降り方や家周辺の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



### 避難の呼びかけに注意しましょう

役所や消防団から避難の呼びかけがあった場合は、速やかに避難しましょう。



### 避難する前に注意すること

避難する前に電気・ガスなどの火元を消し、親戚や知人などに避難する旨を連絡しましょう。



### 速やかに避難しましょう

避難勧告などは、危険が迫った時にいさえますので速やかに避難しましょう。避難の際には警察などの指示に従いましょう。



### お年寄りなどの避難に協力を

お年寄りや病気の方などは、早めの避難が必要です。お互いに助け合いましょう。



### 動きやすい格好、2人以上での避難を

避難するときは、動きやすい格好をし、2人以上で避難しましょう。



### 高い道路を通りましょう

避難にはできるだけ高い道路を選び、がけ地などでは土砂災害に注意しましょう。



### 万が一、逃げ遅れてしまったときは

無理をせず近くの高台の建物へ逃げましょう。



### 車での避難は控えましょう

車での避難は緊急車両の通行の妨げにもなります。徒歩で避難しましょう。



### 堤防に車を放置しない

堤防に車を放置すると水防活動の妨げになります。

